

2014年2月24日

報道関係各位

ソーラーフロンティア株式会社

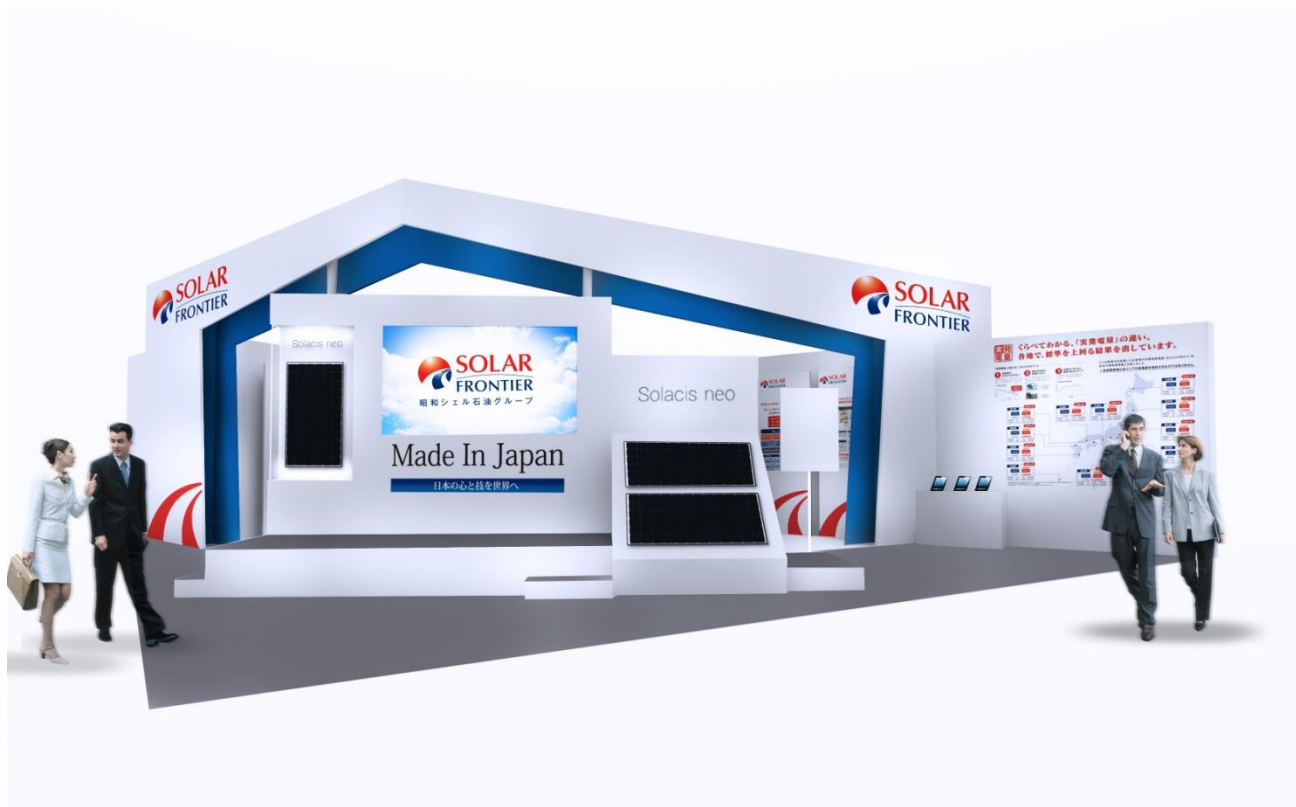
## **PV EXPO2014でSolacis neoや新施工をご紹介します**

*設置事例の展示や、実発電量のシミュレーションも*

**【東京ー2014年2月24日】**ーソーラーフロンティア株式会社（社長：玉井裕人、本社：東京都港区台場2-3-2、以下：ソーラーフロンティア）は、2014年2月26日より3日間、東京ビッグサイトで開催される「PV EXPO 2014」に出展いたします（ブース番号E45-48）。また、今回のブースは当社のパネルの発電量の高さと、ガラス基板構造のCIS 薄膜太陽電池モジュールとして世界最軽量のSolacis neoの特徴を御理解いただける展示内容となっています。

- ▶ **発電量デモンストレーション**：ソーラーフロンティアの製品は、日本全国で愛用いただいております。今回、ブースでは初めてiPadを3台用意し、千葉・愛知・鹿児島での発電量を実際にフロンティアモニターの画面イメージで見ただけのコーナーをご用意します。また、このモニターでは、売電電力や削減できたCO2量など、御関心の高い項目を具体的にチェックすることができます。
- ▶ **Solacis neoの体験コーナー**：昨年の関西PV EXPOに引き続き、薄型軽量モジュールSolacis neoを実際にご覧になり、触っていただけるコーナーを設けました。スマートフォン並みの約 6.5mm という圧倒的な薄さを誇るSolacis neoの、従来の当社モジュール比40% 減の軽さ、さらにはフレームレスな形状のデザイン性の高さを「実感」していただけます。
- ▶ **クロスワン工法 (neo) の実演**：Solacis neo（ソラシス・ネオ）の設置に用いられるクロスワン工法 (neo) を御紹介します。この工法はフレームと架台を一体にし、モジュール面を最大限フラットにするソーラーフロンティア独自の技術です。効率のよい固定金具の配置により屋根への負担を低減し、設置時間の短縮も実現できます。

その他にも、チャンピオンモジュールや、建設が始まる東北工場に関する情報などを展示しています。ソーラーフロンティアはメイド・イン・ジャパンの高品質なCIS薄膜太陽電池モジュールの製造・販売、さらには太陽光発電システムの販売を通じて、これからも再生可能エネルギーの普及に貢献してまいります。



【ブースイメージ】

**【ソーラーフロンティア株式会社について】**

ソーラーフロンティア株式会社は昭和シェル石油株式会社(5002, T)の100%子会社であり、CIS 薄膜太陽電池の生産・販売を行っています。2011年2月より商業生産を開始した国富工場(年産能力900メガワット)は、CIS 薄膜太陽電池の生産工場として世界最大です。ソーラーフロンティア株式会社が生産・販売するCIS 薄膜太陽電池は、銅、インジウム、セレンを使用して、当社の独自技術で生産する次世代太陽電池であり、経済効率が高く、環境に優しいことが特徴です。太陽電池の設置容量(kW)あたりの実発電量(kWh)が従来型のものに比較して高いだけでなく、原料からリサイクル処理まで高い環境意識で設計・生産されており、その長期信頼性や保証体制に関しては「JETPvm 認証(JIS Q 8901)」などの第三者機関による認証を受けてきました。デザイン面でも、内閣総理大臣表彰「第2回ものづくり日本大賞」で優秀賞(製品・技術開発部門)、財団法人日本産業デザイン振興会が主催する「2007年グッドデザイン賞」では特別賞エコロジーデザイン賞を受賞しています。詳細につきましては[当社ホームページ](#)をご覧ください。当社公式の[ブログ](#)、[Facebook](#)、[Twitter](#)でも太陽光発電に関する最新情報などを随時発信しています。

**報道関係からの問い合わせ先:**

ソーラーフロンティア株式会社 広報部 吉田・川村

TEL: 03-5531-5792